

2013年2月1日

各位

蛋白質間相互作用を標的とした創薬研究に関する
共同研究契約締結のお知らせ

ラクオリア創薬株式会社（代表取締役社長：谷 直樹、本社：愛知県知多郡武豊町、以下、ラクオリア創薬）とインタープロテイン株式会社（代表取締役社長：細田 雅人、本社：大阪市北区、以下、インタープロテイン）は、疼痛領域における新薬の創出を目指し、特定の蛋白質間相互作用（注）を標的とした創薬研究に関する共同研究契約を締結しましたのでお知らせいたします。

両社は今後、ラクオリア創薬の創薬研究に関する独自の技術ノウハウと、インタープロテインの蛋白質間相互作用阻害化合物の *in silico* スクリーニングに関する独自の技術（**INTerprotein's Engine for New Drug Design, INTENDD**）とを合わせ、新薬創出に共同で取り組みます。

なお本契約により、インタープロテインは新薬の全世界における独占的権利をラクオリア創薬に付与し、ラクオリア創薬は契約時の一時金、研究成果および研究のステージアップに応じたマイルストーンをインタープロテインに支払います。

（注）蛋白質間相互作用（**protein-protein interaction, PPI**）とは、二つ以上の蛋白質分子が結合することによって起こる生物学的反応の総称です。例えば、サイトカインがサイトカイン受容体に結合し、そのサイトカイン受容体から何らかの細胞内シグナルが伝達されるような反応を指します。このように、蛋白質間相互作用は多くの疾患において重要な役割を果たしています。

ラクオリア創薬について：

ラクオリア創薬は、最先端の科学技術を活用し、医療分野においてニーズの高い疾患領域での新たな医薬品を生み出すことを目指す、研究開発型の創薬企業です。独自のオープン・コラボレーションから革新的な新薬の種となる開発化合物を創り出し、製薬企業等へのライセンスアウトを通して、真に価値ある新たな治療薬を患者さんに届けます。

インタープロテインについて：

インタープロテインは独自の *in silico* 分子設計戦略（**INTENDD, INTerprotein's Engine for New Drug Design**）に基づき、低分子医薬品の研究開発に特化しています。INTENDD は立体分子模型を用いた低分子結合部位の同定及び **SBSG (Structure-Based Scaffold Generation)** 法を用いた *in silico* スクリーニングからなり、PPI 阻害薬のみならず、PPI 阻害薬以外の創薬研究にも威力を発揮します。

以上

本件に関するお問い合わせ

ラクオリア創薬株式会社
創薬研究部門 渡邊 修造
電話： 0569-84-0700
FAX： 0569-74-1381
E-mail：ask@raqualia.com

インタープロテイン株式会社
事業開発本部 小松 弘嗣
電話： 042-770-9477
FAX： 042-770-9477
E-mail：info@interprotein.com